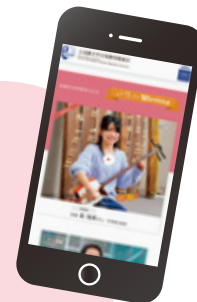


Webサイトのお知らせ

学生ボイスなども充実！
会報誌と連動して、
充実したコンテンツをお届けします！

今すぐアクセス！



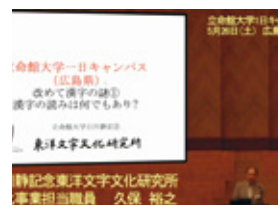
父母教育後援会の公式サイトでは、会報と連動したコンテンツを展開しています。
学生ボイスなども豊富に掲載しているのでぜひアクセスしてみてください。

pick up
1



学生メッセージ
誌面に登場した学生
の動画によるメッ
セージをご覧ください。

pick up
2



アカデミック講演会
Movie
日本全国で開催され
たアカデミック講演会
の様子を動画でご覧
いただけます。

pick up
3



アカデミック連載企画
「摂津の風土記」
日本史・宗教史がご
専門の本郷教授によ
る連載企画を毎月更
新しています。

アクセスはこちら！

父母教育後援会

<http://www.ritsumeai-fubo.com/>

立命館大学HP→保護者の方

立命館 父母教育後援会

検索



■会員の住所変更について

本誌は、学生が学部へ届け出ている保証人住所宛に送付しています。
保証人住所を変更される場合は学生本人による手続きが必要です。
学びステーションまで学生証を持参の上、手続きするようお子様にお伝えください。

※最近、立命館や関係団体等の名刺を利用した悪質なビジネス等が横行しております。
父母教育後援会は、会員の照会を学生には一切行っておりませんので、くれぐれもご注意ください。



2020年度
春号

特集1

立命館大学の過ごし方

特集2

父母教育後援会の取り組み紹介

ゼミナール訪問

クラブ&サークル Watching

知への扉 ～教員インタビュー～

キャンパス探訪 ～衣笠キャンパス編～

卒業生からの手紙

あるある R 探検隊

摂津の風土記

読者の声

私たち、
今日も元気です。

今号の1枚



「ご入学おめでとうございます」

父母教育後援会は立命館大学にご入学された新入生および保護者の皆様を心より歓迎いたします。この会報誌では学生のキャンパスライフや父母教育後援会の取り組みなどを紹介していきますので、どうぞご期待ください。

Contents

特集1

P2 立命館大学の過ごし方

特集2

P7 父母教育後援会の 取り組み紹介

- P11 ゼミナール訪問
- P15 クラブ&サークル Watching
- P17 知への扉 ～教員インタビュー～
- P19 キャンパス探訪 ～衣笠キャンパス編～
- P21 卒業生からの手紙
- P23 あるあるR探検隊
- P25 摂津の風土記
- P26 読者の声



春 夏

立命館大学の 過ごし方

2020年度春号特集

立命館大学は四季折々の移ろいを感じる緑豊かな3つのキャンパスで学生が学んでいます。

今回の特集では立命館大学の学年暦と学生の過ごし方についてご紹介します。

春から新しい生活を送る皆様にとって参考になれば幸いです。



秋 冬

1 Day in RITSUMEIKAN

CASE

1

in
大阪いばらき
キャンパス

留学生と暮らす 影山さんの場合



Profile

総合心理学部 3回生
影山 ひかりさん

国際寮「OICインターナショナルハウス」でRM(レジデント・メンター)として留学生と共に生活をする影山さん。日本にいながら留学しているような毎日を送っている。

My story



信頼関係を築いたら、
「違い」は乗り越えられる!

心理学を学ぶ一方で教職課程も履修しているので長期留学は難しい…。でも、国際交流はしてみたいと考えていた私に、「OICインターナショナルハウス」で留学生と一緒に生活するRM(レジデント・メンター)はぴったりでした。様々な国・地域から集まった留学生がいて、日本人とは常識も価値観も異なります。それでも一緒に暮らす仲間なので、信頼関係さえ築くことができればほとんどのことは乗り越えられるようになりました。今後は寮のイベントの開催などマネジメントにも力を入れて、もっと皆さんの国・地域の留学生と心を通わせられるようになりたいと思っています。

My memory



茨木市の地域住民の皆様と寮の留学生との交流イベントを開催しました。

TIME
8:40
出発

9:00
授業

12:00
ランチ

13:00
授業

16:20
帰宅

17:00
寮

19:00
夕食

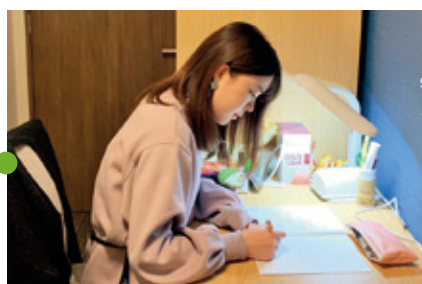
24:00
就寝



授業の合間はラウンジで勉強。

教職課程を履修しているので授業数は多め。大阪いばらきキャンパスはおしゃれな空間のフリースペースが多いので、空き時間に自習するのにも便利です。

英語を
勉強中!



個室なのでプライベートもばっちり!

こちらが寮のお部屋。個室になっているので勉強に集中することができます。勉強や就寝時間以外は留学生とラウンジなどで楽しく交流しています。



夕食はユニットの仲間と一緒に。

前学期に寮の仲間と鍋パーティをしているところ。ごはんを食べ終わった後も、トランプをしたり、映画を観たり、みんなで一緒にいることが多かったですね。

立命館大学のココが好き!

地域と密着しているところ。

3回生からはコミュニティ心理学を研究するゼミに所属し、住民と交流しながら地域課題の解決に挑戦します。地域と密着した立命館大学ならではの学びです。



CASE

2

in
びわこ・くさつ
キャンパス

微生物を研究する 篠原さんの場合



Profile

大学院生命科学研究科 2回生
篠原 航大さん

実家は京都市だが研究に没頭し、自立するために両親に頼み込んで大学院から一人暮らしを開始。慣れない家事や料理も、実験のように楽しみながら取り組んでいる。

My story



風通しのいい研究室で、
充実した日々を送っています。

構造生命科学研究室で、植物内のタンパク質が光合成にどう使われるのかを調べています。その仕組みを解明すれば、将来は医療分野や食料問題などに応用できるかもしれない夢のある研究に取り組んでいます。学部時代はラクロス部の活動と両立していたので、大学院ではより研究に没頭しようと思い、びわこ・くさつキャンパスの近くに下宿をしています。朝からずっと研究室にいますが、先生や他のメンバーと仲がいいので、楽しく研究に打ち込むことができます。将来は化学メーカーで分析機器などの製品開発に携わり、生命科学の発展に貢献したいと考えています。

Hot news



ただいま就職活動中。しっかりと自己分析をして、希望の進路を叶えたい!

TIME
8:30
出発

9:00
研究室

12:00
ランチ

13:00
研究

17:30
帰宅

19:00
夕食

24:00
就寝



愛用の
ピペット

朝早くから研究に没頭しています。

最近は朝1時間ほどランニングしてから研究室へ。先生に研究の進捗状況を報告したり、自分の実験の経過を調べたり、精力的に活動しています。



煮詰まらないようにリラックスタイム。

ランチは研究室のメンバーと食堂へ。メニューが豊富なので飽きが来ないのが魅力です。実験で行き詰まってもリラックスできる時間となっています。



自立した生活に
やりがいを感じる。

慣れない家事や料理も、実験と同じで正しい手順で取り組めば問題なし。実家も居心地がよかったけれど、今は自立した生活を送ることにやりがいを感じています。



勉強も課外活動も活発!

勉強に、課外活動に、熱心に取り組んでいる学生が多く、私自身も生物の研究とラクロス部の活動を両立してきました。毎日が充実しています!

立命館大学のココが好き!

CAMPUS CALENDAR



詳しいスケジュールは同封の卓上カレンダーをチェック!

同封の卓上カレンダーにはより詳しいスケジュールを掲載しています。父母教育後援会の行事や、学生の定期試験日、長期休暇などの日程が載っているので、これからの1年のスケジューリングにご活用ください。

※新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、4月の入学式は開催中止、オリエンテーションは日程変更となっています。また、健康診断は延期となります。

4 Apr.	5 May	6 Jun.	7 Jul.	8 Aug.	9 Sep.	10 Oct.	11 Nov.	12 Dec.	1 Jan.	2 Feb.	3 Mar.
● 春学期開始 ● 入学式 ● オリエンテーション ● 受講登録 ● 健康診断(※)	● 立命館大学1日キャンパス ● いばらき×立命館DAY	● 立命館大学1日キャンパス ● 春のオープンカレッジ	● 立命館大学1日キャンパス ● 定期試験	● 夏期休暇	● 秋季卒業式 ● オリエンテーション ● 秋季入学式 ● 秋学期開始	● Asia Week	● アカデミックウォッチング ● 学園祭	● 冬期休暇	● 定期試験 ● 春期休暇		● 卒業式

ご存知ですか？ 父母教育後援会の ちょっとイイ話。

1992年に設立された父母教育後援会は、学生の自立した健やかな生活を支援するための様々な取り組みを実施しています。ここでは父母教育後援会の活動の基本理念と取り組みの事例をご紹介します。さらなる充実した支援を実現するために、より多くの保護者の皆様に父母教育後援会へのご理解を深めていただきたいと思います。

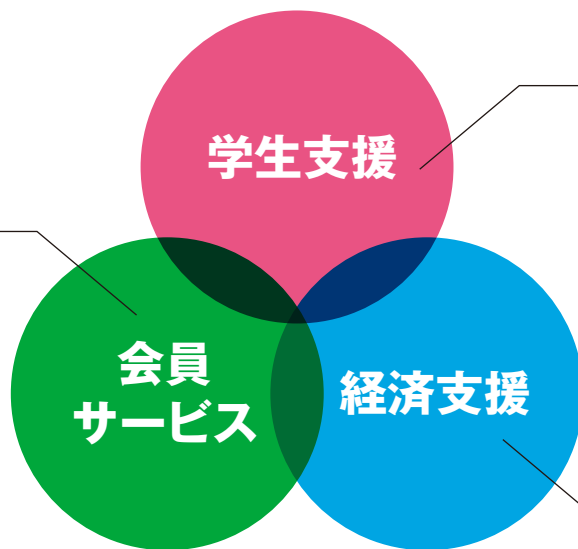
【基本理念】

すべては学生のために。

立命館大学には全国47都道府県からたくさんの学生が集まっており、約半数が近畿圏外からの学生で留学生も多数在籍しています。父母教育後援会は「すべては学生のために」という思いで、全国、そして世界の保護者の皆様と一緒に、多様性が集うキャンパスで学ぶ学生たちを様々な面から支える活動に取り組んでいます。

【主な取り組み】

この会報誌をはじめ、1日キャンパスの開催など、会員である保護者の皆様と情報共有や交流を深めるための様々なサービスを実施しています。



健康、医療、学びなど様々な面から学生生活をサポートし、成長を促すことを大切にしています。

会員の皆様に万が一のことがあった場合でも、学生が修学を続けられるよう、奨学金などで支援しています。

温かい支援に
感謝しています！

Navigator

産業社会学部 3回生
永砂 優芽さん

立命館大学放送局(RBC)で活動する永砂さん。去年の学園祭では司会を担当。

いつも
ありがとうございます！

Navigator

法学部 3回生
藤村 一史さん

同じく立命館大学放送局(RBC)で活動する藤村さん。現場レポートならお任せあれ！

立命館大学 父母教育後援会



STUDENT SUPPORT

学生支援

Life Style

100円朝食

立命館大学は3キャンパスで100円朝食を実施しています。これは父母教育後援会の支援によって実現しており、規則正しい生活、朝早くからキャンパスに通う習慣づくりなど、健康面、教育面で大きな成果を挙げています。



**健康と教育の両面で効果大。
厚生労働省からも最高評価。**

父母教育後援会の100円朝食は、第4回「健康寿命をのぼそう!アワード」で厚生労働大臣最優秀賞を受賞しました。



ご飯と味噌汁に加え、選べるおかずがついています。追加料金でおかずを増やすことも可能。

Health

保険診療費補助

3キャンパスには医師・看護師がいる保健センターが設置されているので体調に不安がある時も大丈夫。また、医療費の自己負担額は父母教育後援会が補助するので、安心して診療・治療を受けることができます。



**診療・治療だけでなく健康相談も。
保護者の皆様も安心ですね。**

診療や怪我の応急処置はもちろん、定期検診、レディース相談、禁煙外来、栄養指導など様々な面から健やかな学生生活を支えてくれます。



3キャンパスそれぞれに設置されているので、場所を確認しておきましょう。

Study

キャンパスメンバーズ

立命館大学はキャンパスメンバーズに加入しているので、学生証を提示するだけで、主要な国立美術館、国立博物館の常設展に無料で入場することができます。特別展でも割引などの優待を受けることができます。



**学生証がパスポート代わり。
国宝や名画に触れるチャンス！**

学生証さえあれば何でも利用できるのです。休日に通ったり、研究の題材を探したり、様々な用途が考えられます。ぜひ積極的に利用してください。



■主な対象施設

東京国立近代美術館
国立新美術館(東京都)
京都国立近代美術館

京都国立博物館
国立西洋美術館(東京都)
奈良国立博物館

国立国際美術館(大阪市)
国立民族学博物館(吹田市)

MEMBER SERVICE

会員サービス

Event



立命館大学1日キャンパス

全国47都道府県の会場で保護者の皆様のためのイベントを実施します。立命館大学について知る、学ぶ、交流するなど盛りだくさんのイベントを用意してお待ちしています。

VOICE



**京都、滋賀、大阪はキャンパスが会場。
ぜひこの機会にご来場ください！**

6/13(土) 京都、滋賀、大阪の会場は立命館大学のキャンパスです！ 学生ガイドによるキャンパスツアーも実施するので、学びの環境を見学することができます。

Lecture



アカデミック講演会

立命館大学1日キャンパスのすべての会場で、立命館大学の教員によるアカデミック講演会を実施します。様々なテーマで学びの魅力をわかりやすく講演します。

VOICE



**会場ごとに異なるテーマが面白い！
これまでの動画はWebでチェック！**

各会場でアカデミック講演会の講師、テーマが異なります。他の会場のテーマが気になる方は、父母教育後援会のWebサイトで動画を公開しているのでぜひご覧ください。

Tour



アカデミックウォッチング

紅葉が美しい秋の京都・滋賀を舞台に、立命館大学の知に触れるアカデミックウォッチングを開催します。教員によるミニ講義、歴史の舞台となった名所巡りなどを実施します。

VOICE



**普通の旅行では体験できない
京都・滋賀の魅力を楽しめます。**

京都・滋賀の歴史に詳しい識者と巡る知的ツアーと、旅行社が主催する京都満喫ツアーがあります。詳しい情報については会報夏号と共に送ります。

Media



会報・Webサイト

年3回の会報誌やWebサイトで最新情報を発信しています。キャンパスライフを楽しむ学生の様子をご覧いただけるほか、教員や卒業生のインタビューなどもお届けします。

VOICE



**保護者の皆様の声に答える
コンテンツをお届けします。**

会報誌やWebサイトは保護者の皆様とのコミュニケーションツール。取り上げてほしい情報がありましたら、ぜひ同封のアンケートでご要望をお伝えください。

父母教育後援会の

活動報告

／ 支えになっています ／ 家計急変奨学金

父母教育後援会が行っている家計急変奨学金は、学費を負担している会員の皆様に万が一のことがあった場合、卒業年度までの学費を給付する（返済の必要はありません）全国的にも例のない画期的な制度です。これは立命館大学に入学した学生が家計の急変により修学を断念することがないよう、という強い思いで2015年度に制度の全面的な見直しを実現しました。制度の見直し以降、経済的な事由で退学を余儀なくされた学生は一人も出ておりません。

※会員が死亡、または重度後遺障害により就労不能となった場合。

2015年度の制度見直し以降、
奨学金受給者**244**名のうち
経済的事由での

退学者0名
※2019年4月現在

受給者からの感謝の声

● **母子家庭の母を亡くして。**

●

● 癌で母を亡くしました。母子家庭でまだ幼い妹

● がいるので不安でしたが、生前の母が闘病中に

● 家計急変奨学金のことを教えてくれていました。

● 奨学金のおかげで修学を続けられるので心から

● 感謝しています。卒業後は母も応援してくれた教

● 師になるという夢を実現して、妹と2人で力を合

● わせて生きていきたいと思います。

● **悲しみから前を向くきっかけに。**

●

● 父が急逝して心の整理がつかないなか、この奨

● 学金のことを知りました。将来に大きな不安を抱

● えていましたが、奨学金のおかげで修学を続ける

● ことができるとわかり、前を向こうと思えるきっか

● けになりました。これまで以上に恩師や友人と共

● に過ごせることに感謝して、亡くなった父の分まで

● 一生懸命に生きていこうと思います。

卒業見守り共済

父母教育後援会だからできる手厚い保障を実現！

家計急変奨学金に加え、生活費の保障に役立つのが卒業見守り共済です。保険会社ではなく、父母教育後援会が事業を行うことで、会員の皆様の負担は極力少なく、学生には手厚い保障を実現しています。遺された学生やご家族の負担と不安を少しでも軽減できるよう、ぜひご加入をご検討ください。

Point1

掛け金わずか月々800円

Point2

掛け金の100倍の保障を実現 月々8万円

Point3

修学困難な学生を会員同士で支え合う



中西 典子

産業社会学部 教授

大学では地理学を専攻していたが、卒業して企業で働いた後、大学院で社会学を学び直し、地域社会研究の分野で博士号を取得。愛媛大学教育学部准教授を経て、2010年度から本学産業社会学部に移籍。主担当は地域社会論。

中西 典子ゼミ

●衣笠キャンパス 産業社会学部

テーマ 「郷土研究×京都研究 ～身近な地域を知り、その振興策を考える～」

生まれ育った地域＝「郷土」と、日常を過ごしている地域＝「京都」を素材に、身近な地域を知り、その振興に向けた多角的な事例研究を通して、ゼミ生自体の「地元学」や「京都学」を構築し、探究していく。

ゼミ生VOICE

有地 史哉さん

「嵐電駅からてくてくマッププロジェクト」の一員として、地域住民を対象とした40人規模の散策ツアーの実施に取り組んでいます。

大元 朝樺さん

「嵐電駅からてくてくマッププロジェクト」に所属し、取材や地域の方に協力を得て嵐電沿線のマップを作成しています。

岡村 涼加さん

地産地消と地域活性化をテーマに、京都の伝統的な素材を使った漬物を販売する「京北りつけもん」というプロジェクトに参加しています。

佐伯 宗也さん

京都と比較しながら、地元の島根県の神楽（出雲神楽や石見神楽）が県民や社会にどのような影響を与えているかを研究しています。

坂本 優太さん

馬産地にある他の地方競馬とは異なる地域特性を持った「ホッカイドウ競馬」を題材に、その存在意義について分析しています。

塩田 祐輔さん

京都について学びたくてこのゼミを選びました。京福電気鉄道と連携して、地域のマップを制作するプロジェクトに参加しています。

島田 瑞生さん

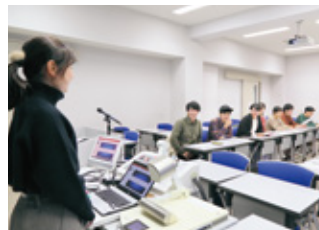
二条城の修理と募金の課題、また、これから振興させるにはどうすればいいのか、他の城郭と比較することを通して考察しています。

島津 愛子さん

他ゼミとの共同プロジェクトとして、地産地消をテーマに京都の伝統的な食である漬物の継承および国際化を目的とした研究をしています。

鈴木 遥多さん

このゼミなら入ってからいろいろな研究テーマを選べると選んで選びました。現在は京つけものに関する研究を行っています。



椿 久征さん

新しい漬物の食べ方やその製作について研究しています。京北上野農園で野菜を栽培し、富川漬物で漬物づくりに取り組んでいます。

久野 詩乃さん

京都を題材にした研究が魅力です。嵐電（京福電鉄）北野線沿線の街歩きスポットを紹介するマップを作成しています。

中原 美咲さん

「京都祇園におけるインバウンド増加によってもたらされた観光公害」をテーマに、観光公害を減らす方法を模索しています。

藤本 孝文さん

右京区の清滝地域をフィールドに、地域帰属意識、人口増加都市モデルに関して、フィールドワークを通じて調査をしています。



堀 恭輔さん

現代アパレル産業が抱える衣料廃棄物処理の問題、海外生産地における低賃金労働と搾取など、ファッションを題材に研究しています。

松田 優貴さん

嵐電（京福電鉄）沿線地域の地図を作っています。地域の魅力を再発見し、人々の交流を増やすことを目標としています。

丸山 七彩さん

夏休みに右京区支援金獲得活動を行いました。一から書類を作成し、プレゼンテーションを実施したことが印象に残っています。

宮本 尚汰さん

京漬物を素材から作って販売するプロジェクトに参加しています。京都のビール工場に見学に行ったことが印象に残っています。



依田 祐一

経営学部 准教授

NTT、NTTドコモやシンクタンクにて、マネージャ・取締役等の実務を経験（約19年間）。博士（経営学）（神戸大学）。単著「企業変革における情報システムのマネジメント」（碩学舎）にて、第30回テレコム社会科学賞受賞。スタンフォード大学客員研究員（2018-2019）。

Webで
スペシャル動画を
配信中!



依田 祐一ゼミ

●大阪いばらきキャンパス 経営学部

テーマ 「顧客価値を創造するビジネスシステムの研究」

個別に関心のある経営実践についてケーススタディに取り組む。企業あるいはNPO等が、社会・顧客に対して、どんな価値をどうやって創造しているか、情報システムや企業間関係等の観点から、「なぜうまくいくのだろうか?」を探究する。

ゼミ生VOICE

井口 蓮斗さん

プレゼンテーションの機会が多いのが魅力。他のゼミ生の企業分析を聞けるので勉強になります。

一瀬 優菜さん

持続可能性などをキーワードに、社会価値で顧客に選ばれる企業の実例を研究しています。

市原 由喜さん

依田先生は学生を自立した一人の大人として扱い、常に学生が持つ可能性を信じてくれる先生です。

大北 瑞己さん

発表の精度を上げるため、ゼミがない日でもメンバーと集まって議論したことが印象に残っています。

大下 直土さん

東京合宿やJMOC（無料オンライン大学講座）への参加など、貴重な体験をさせていただきました。



嶋川 寿美玲さん

依田先生は人生経験が豊富で、話の引き出しも多いのでつい研究室に長居をしてしまいます。

瀬崎 晃梨さん

依田先生は学生にとって身近な存在で、迷った時は親身になって方向性を示してくれます。

西口 花音さん

プレゼンテーションの前には、メンバーと何時間もミーティングを行ったことが印象に残っています。

羽田 茜さん

人口の一極集中化で行政サービスなどの効率化を目指すコンパクトシティについて研究しています。

林 拓輝さん

「本気になれるゼミ」だと思って入りました。成長企業のビジネスモデルを研究しています。



福井 翔さん

自分たちの注目した企業がなぜ好調なのか、ビジネスシステムの視点からグループで分析しています。

藤井 友佳さん

企業のビジネスモデルをマーケティング、組織論、会計論、戦略論などの観点から研究しています。

古庄 可夏美さん

実務家出身の依田先生の経歴に興味を持ったのでこのゼミを選びました。成長企業について研究しています。

保坂 泰之介さん

IT技術を駆使した成長企業の成功要因を制度や文化的側面から考察する研究をしています。

堀内 啓太さん

このゼミを選んだのは自分が成長できる環境で、本気で語り合える仲間と出会いたいと思ったからです。

三上 こころさん

ホスピタリティのある航空会社に注目して、ビジネスシステムや顧客価値について研究しています。

向井 省吾さん

東京合宿で様々な企業を訪問したことで、将来の進路への視野が広がり、企業を知る良い機会になりました。

村尾 郁弥さん

テクノロジーを使った企業のビジネスシステムの研究をしています。将来は起業を目指しています。

山岡 千紗さん

半年かけて仲間と作り上げた論文が完成した時は感動しました。課題を通じてチームとして成長できました。

吉川 莉加さん

依田先生は面倒見が良く、発表後のフィードバックや個人面談などでの確かなアドバイスをしてくれます。



依田先生が講師を務める
オンライン講座開講中!



↑詳細はこちら



土肥 秀行

文学部 教授

これまでイタリアの方言詩、100年前の前衛文学、ユダヤ性に関するものを研究。現在は、第一次世界大戦中に日本にいたイタリア系捕虜（日伊は味方同士なのに）やドイツに囚われていたイタリア兵が書き残したものを「証言文学」として発掘する研究に取り組んでいる。

テーマ 「ヨーロッパの文化、日本との関係」

土肥 秀行ゼミ

●衣笠キャンパス 文学部

イタリアを中心としたヨーロッパの文化を広く学ぶ。美術、建築、文学、映画、歴史、食、スポーツなど分野が様々であるのは、ヨーロッパの豊かな広がりやを反映している。ゲスト講師を招いたり、学外実習をしたり、実践的な学びも豊富。

ゼミ生VOICE

飯嶌 剛将さん

イタリア語の授業で土肥先生に教わっていたのと、先生の研究と私の興味分野が近かったのでこのゼミを選びました。告白形式がもたらす文学的効果と、その裏側にある思想について研究しています。特に中世から近代への転換期のイタリアの作家フランチェスコ・ペトラルカに注目しています。

伊藤 美紅さん

優しくおしゃれな土肥先生が魅力的だったのでこのゼミを選びました。「博物館・美術館におけるキュレーションと教育」というテーマで研究しています。将来はキュレーター（学芸員）になるのが目標です。イタリアのトリノへ語学研修で渡航したことが思い出に残っています。

黒内 まおさん

第二外国語でイタリア語を履修したことがきっかけでイタリア文化に興味を持つようになり、このゼミを選びました。地理学の観点から日本とイタリアの観光について研究したいと考えています。研究テーマだけでなく、日常生活にある不思議も納得できるまで分析できる力を身につけたいと考えています。

菅原 尚子さん

西洋美術に興味があったのでこのゼミを選びました。印象深いのは、ゼミの時間に本格的なスタジオでラテンパーカッションの演奏を体験したこと。プロフェッショナルの講師に教えてもらい、コンガも叩けるようになりました。面倒臭いのいい先生で質問にも丁寧に答えてくれるので学生からの信頼が厚いです。



稲澤 泉

経済学部 教授

長く国際金融の世界で途上国政府との政策対話や途上国向けインフラ整備に関与してきた。風力発電支援をきっかけに、環境政策、とりわけエネルギー政策を過程面から研究している。

テーマ 「社会経済を理解するために：政策過程を分析する」

稲澤 泉ゼミ

●びわこ・くさつキャンパス 経済学部

政策過程の分析をテーマに、具体的な政策変化の過程に対して理解を深めると共に、理論的には合理的な政策の導入を阻害する要因、そして政策の導入を促進する要因を対象として分析・検討している。

ゼミ生VOICE

大野 彩花さん

政策分析に興味を持ったのでこのゼミを選びました。まずは経済学などの理論に基づいて作られた政策モデルへの理解を深め、どう応用するのかを考えていきたいと思います。稲澤先生のアドバイスのもと英語の研究書を読む勉強にも取り組んでおり、将来は航空関係の仕事で活躍したいと考えています。

片沼 七奈子さん

自分の所属するゼミを選択する時に見学会があり、稲澤先生のゼミは真面目に勉強しているだけでなく活気があるところに魅力を感じました。政策研究という研究テーマも自分の関心分野に近いと感じたのでこのゼミに入りました。稲澤先生は優しくて穏やかで、学生一人ひとりの研究内容について親身になって指導してくださいます。

田中 優さん

稲澤先生のもとで学びたいと思い、このゼミを選びました。「スポーツと地域振興」を研究テーマに、実際の成功例などを取り上げながら研究に取り組んでいます。稲澤先生は多様な分野に精通しているので、私たちにわかりやすくアドバイスしてくれます。先生のように国際舞台で活躍するのが目標です。



松田 侑奈さん

政策過程分析をするために必要なモデルについて学んでいます。特に環境政策に注目して、世の中にある政策をグループに分類し、うまく機能しているのか、仕組みはどうなっているのかなどを分析しています。自分で考え、行動するゼミなので、時間を有効活用する方法を実践的に学んでいます。

三谷 俊貴さん

地域振興をテーマに、アートと地域振興の関係性について研究しています。SNSが普及した現代では、芸術的建造物が地域振興のカギになると考え、SNSによる発信、拡散が地域振興とどうつながっているのかを研究しています。風通しの良いゼミで、先輩がリードしてくれるので学びやすい環境があります。

和田 翔太郎さん

世の中の問題を解決するためには、政策が重要な役割を果たすと考えています。その政策はどのように成り立ち、誰が関わっているのか、問題点は何のかなど、多角的に研究しています。政策への理解と問題解決能力を磨いて、将来は地域に貢献できる人材になりたいと思っています。

学園祭などのステージで
パフォーマンスを披露!



モダンジャズバレエ部



モダンバレエとジャズダンスを組み合わせた現代的な創作ダンス。衣装もオリジナルで創作している。学園祭や地域のお祭り、年に1回の自主公演などが主なステージとなっている。



部長 山田 実玖さん
理工学部 3年生



衣装や振り付けは
すべてオリジナル!



主にフローリングルームでダンスの練習をしています。

Webで
スペシャル動画を
配信中!



公演ごとに
衣装や振り付けを
考えています!



中村 楓さん
生命科学部 2年生

各楽器の先輩たちが
親身になって指導します!

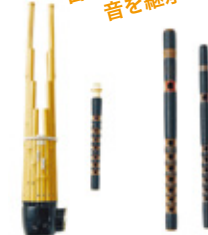


雅 楽 会



雅楽は「世界最古のオーケストラ」と言われており、雅楽会では箏(ひちりき)、龍笛(りゅうてき)、鳳笙(ほうしょう)という三管の楽器パートに分かれて演奏している。

古より受け継がれてきた
音を継承します。



主な発表の場は、学園祭や独自で開く定期演奏会で、他には神社などで演奏する機会もあります。少人数で活動しているので、他大学と合同で演奏していますが、もっと部員を増やして立命館大学オリジナルの舞台を作ることが目標です。西洋音楽の五線譜と違って、古文書のような書面が楽譜で、どう演奏するかは基本的に口伝で教えてもらいます。音楽経験がなくても各パートの先輩が親身になって教えるので、初心者でも気軽に入ってきてほしいと思います。留学生にも人気です!



副会長 赤澤 実奈さん
経済学部 3年生

京都ならではの
活動が魅力!
歴史好きにおすすめ

雅楽ならではの
幻想的な音を
楽しんでほしい

坂野 大輝さん
文学部 3年生



衣笠キャンパスの学生会館には防音設備の整った練習場があります。

皆川 和輝さん
理工学部 4年生

Webで
スペシャル動画を
配信中!



山本 圭准教授

専門——政治学

立命館大学には多様な分野の専門家である教員が揃っています。

「知への扉」では最先端の研究に取り組む教員をお招きして、その分野の魅力や可能性について語ってもらいます。

今回は歴史的な観点から政治思想について研究する法学部の山本先生にご登場いただきます。

人々を動かすポピュリズムとは？
民主主義の未来を考える。

Profile

名古屋大学・大学院国際言語文化研究科単位取得退学、博士(学術)。日本学術振興会・特別研究員(PD)、国際基督教大学・社会科学研究所・研究員、岡山大学・大学院教育学研究科・講師を経て、本学法学部准教授へ。

ポピュリズムは民主主義の友か敵か、
その可能性について考える。

Q. 山本先生のご研究分野について教えてください。

現代政治理論が専門で、特にポピュリズムと民主主義をキーワードに研究をしています。ポピュリズムには「大衆迎合主義」や「バラマキ政策」といったネガティブな印象がついて回りますが、政治思想の歴史を紐解くと実はそうではないと私は感じています。近年ではトランプ大統領の「アメリカ・ファースト」や、イギリスのブレグジット(EU離脱)に代表されるように、右派的なポピュリズムが席卷してきました。これは右派ポピュリズムが人々の不満を吸収することに成功したからだと考えられます。他方で、今まさに予備選挙が繰り広げられているアメリカ大統領選挙においては、民主社会主義を自称するバーニー・サンダース氏が注目を集めたように、経済格差を問題化し、公正な再分配を求める左派ポピュリズムの再評価の動きがあります。私はこうした動きにポピュリズムの可能性を見出し、思想の面から民主主義や政治がどうあるべきなのかを研究しています。

対立と批判の活性化こそが、
日本の民主主義には不可欠。

Q. 日本の状況をどうごらんになりますか？

日本では最近、活発な対立や批判はあまり歓迎されない雰囲気があります。野党による国会追及にせよ、路上での抗議運動にせよ、批判し対立することは、和を乱すことであり、「空気が読めない」と言われてしまいがちです。むしろ日本では批判よりも「クレーム」のほうが存在感がありますね。スーパーマーケットにある「お客様のご意見」というコーナーみると面白いですよ。ほとんど信じがたいクレームがたまにありますから。批判し対立することは民主主義が活性化するためにきわめて重要です。様々な立場や意見があって、それを突き合わせ折衝することこそ政治であって、物事をクリティカルに見る批判精神なしにそうした政治は成り立ちません。

ポピュリズムや民主主義
を原理的に考察する著書
が多く、気鋭の政治学者
として注目されている。秩序の成り立ちを学び、
現実を眼差すための政治思想を。

Q. 法学部ではどのような授業をされるのですか？

授業では「近代政治思想史」などを受け持っており、社会契約とは何か、秩序や統治とは何かといったこと、自由主義や保守主義といったイデオロギーがどのような社会情勢から生まれてきたのかなど、法学部の学生として押さえておくべきことを教えています。ゼミでは抽象的な議論に終始せず、思想と現実を往復できるよう、その時々々のニュースもよく話題にしています。議論のなかでは、他人の意見を聴いたり、場合によっては反論したり、そうした自発的な参加態度を重視しています。民主主義の基本は話し合いですが、面と向かっての話し合いは様々な点で有限(時間的にも、体力的にも)であり、インターネットやSNSとは異なるコミュニケーションが重要になります。ルールを守った健全な対立はどのようなものか。私の近著である『アンタゴニズムス——ポピュリズム〈以後〉の民主主義』(共和国、2020)では、敵対性の観点から民主主義を語っているので、興味のある方はぜひご一読いただければと思います。

多様な経験を積んで、
深みのある大人になってほしい。

Q. 保護者の皆様にメッセージをお願いします。

最近の学生は非常に真面目で、立命館大学の学生であることに誇りを持って学んでいます。特に法学部は公務員を目指すなど堅実な目標を持って真っ直ぐ進んでいる学生が多いように感じます。しかし、今は人生のために種を蒔く時期でもあるので、もっと新しいことに挑戦してもよいのではと思うときもあります。政治思想研究が乱読から醸成されるのと同様に、学生も好奇心に任せて多様な経験を積むことで、自分という人間を形成していったほしいと思います。ドラムを始めたり、浄瑠璃を鑑賞してみたり、あちこちに趣味を広げておくのも一つだと思います。年を取るとなかなか新しいことを始めにくくなりますから(笑)。保護者の皆様はどうしても学業や進路が気になるとは思いますが、脇道への道草も見守っていただきたいと思います。

先生の横顔

常に新しいことに挑戦する
姿勢を大切にしている山本
先生は、最近になってバイク
の中型免許を取得。愛車は
ヤマハSR。



衣笠キャンパスには、法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、映像学部の5つの学部を設置しています。

それぞれに特色のある学びを展開しており、学生の取り組んでいる研究も多様です。

ここでは各学部でがんばる学生のキャンパスライフについてご紹介します。

法学部

College of Law



学部長
徳川 信治
教授
専門分野
「国際法」

学ぶ意欲に応えてくれる大学。
"立命館歴"の長い私が保証します。

法学部では様々な角度から法や社会にアプローチすることができます。新学年、私の場合は知的財産に関する研究が本格的に始まり楽しみです。小学校から立命館ひと筋の私が感じる魅力は、がんばる学生を応援してくれる環境です。親身になってくれる先生方に出会え、奨学金制度や海外研修などの機会も豊富です。新入生のみなさんも、この環境を大いに活用して充実した学生生活を送ってください。



「イギリス法政スタディ」でケンブリッジ大学に約1ヶ月の留学を経験。



法学部 3回生
植西 美侑さん

国際関係学部

College of International Relations



学部長
河村 律子
教授
専門分野
「農業経済学」
「農業社会学」

インドネシアへ約5ヶ月間留学。
世界を舞台に学べるのが魅力。

2回生の時に「ASEANで学ぶ国際PBLプログラム」でインドネシアに留学しました。現地の大学で経営戦略について学び、なぜ日本の食品メーカーは、食文化が異なるインドネシアに事業展開を行ったのか、また、どのような戦略をもってインドネシアで日本の食品を広めたいのかといった点に注目して研究していました。食品業界への興味が高まったので、進路の選択肢の1つと考えています。



インドネシアではバンドン工科大学の学生と交流しながら楽しく過ごしました。



国際関係学部 3回生
中村 由奈さん

文学部

College of Letters



学部長
中川 優子
教授
専門分野
「アメリカ文学」

自分について深く知ること、
人生はもっと豊かになる。

「自分とは何か」というテーマを追求するために倫理や哲学に関心を持って学んでいます。ゼミでは「秘密」をテーマに研究しており、子どもにとっての秘密が人生をどのように豊かにしてくれるのかを探っています。将来は教育などの分野で子どもと関わる仕事に就きたいと考えています。地元の山口県から京都に出てきて、想像以上に楽しく、充実した毎日を送ることができています。



絵を描くことが好きなので、学びをビジュアル化して理解を深めています。



文学部 4回生
竹内 梨夏さん

産業社会学部

College of Social Sciences



学部長
櫻井 純理
教授
専門分野
「社会政策論」

福祉の専門知識を養い、
人に貢献できる仕事がしたい。

福祉に関心があって産業社会学部を選びました。ゼミでは地域福祉について研究しており、高齢者の介護などについて、実習を交えて研究しています。社会福祉士の資格取得を目指しており、将来は福祉施設などで困っている人を支えるような仕事に就きたいと考えています。産業社会学部は人も学びも多様性に富んでいるので、新しいもの



の見方や価値観に触れられるのが楽しいと思います。

障害学生支援室のスタッフを務めており、福祉を体験的に学んでいます。



産業社会学部 4回生
鈴木 友輔さん

映像学部

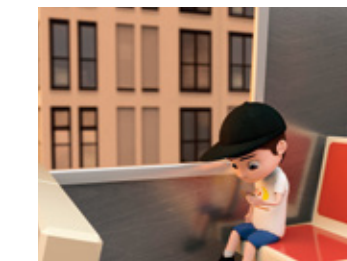
College of Image Arts and Sciences



学部長
北野 圭介
教授
専門分野
「映画理論」
「表象文化論」

世界の舞台で認められるような
映像クリエイターになりたい。

CGを学べる大学を探していて北原聡先生のゼミに惹かれ、映像学部に入りました。3回生では1年かけて1本の映像を作り上げましたが、作品としてはまだまだ未熟なものでした。4回生では、この経験を活かしてより洗練された作品を制作できるよう努めます。将来はアメリカの映画制作会社に入ってキャリアを積み、世界の映画祭の



舞台上で監督としてスピーチすることが私の目標です。

絵コンテからCGを動かすまで、すべて自分の手で作り上げています。



映像学部 4回生
平井 瞬さん



客室乗務員として活躍中

私らしく生きるために選んだ仕事。 一つひとつの出会いを大切に、 さらに自分を磨いていきたい。

全日本空輸株式会社
客室訓練部訓練企画課

乳井 理紗さん

2013年3月国際関係学部卒業
北海道出身

Webで
スペシャル動画を
配信中!



Profile

北海道から立命館大学へ。国際関係や中国語の学びとチアリーダー部の活動を両立して充実した4年間を送った。客室乗務員になってからもチアリーダー部で鍛えた人間力が大いに役立っている。

勉強と体育会活動を両立して、
充実した4年間を送りました。

私が北海道から京都の立命館大学に入学したのは、国際的な教育環境に魅力を感じたのと、京都という恵まれた環境に惹かれたからです。入学前から貧困や紛争など世界が抱える問題に関心を持っていたので、国際協力、国際開発などのテーマを中心に学んでいました。国際関係学部の魅力は、1つのテーマから様々な分野に学びが広がるところです。例えば、貧困問題を学んでいると、その原因には政治、経済、文化など多様な要素が複雑に絡み合っています。学べば学ぶほど、世界への関心が広く、深くなっていくように感じていました。また、留学経験豊富な学生や帰国子女、日本で志高く学ぶ留学生など、刺激を与えてくれる学生が多かったのも大きな魅力でした。そういう環境で学ぶうちに、私も私だけの何か強みを身につけたいと考えるようになりました。

そんな時に私が出会ったのは応援団チアリーダー部です。学園祭でパフォーマンスをする活き活きとした学生たちを見て、私もあんな風になりたいと憧れるようになりました。応援団は原則として途中入部はできませんが、直談判して特別に入部させてもらい、勉強と両立しながら課外活動にも熱心に取り組むようになりました。せっかく入部を認めてもらったのだから、私が入った証のようなものを作りたいと部の運営にも積極的に携わり、チアリーダー部のチームキャプテンや広報部長などを務めました。そして卒業公演の際には広報部長として集客に力を入れて、立ち見が出るほどたくさんのお客さんをお客さんと呼ぶことに成功しました。足跡を残すことができたのではないかとっています。

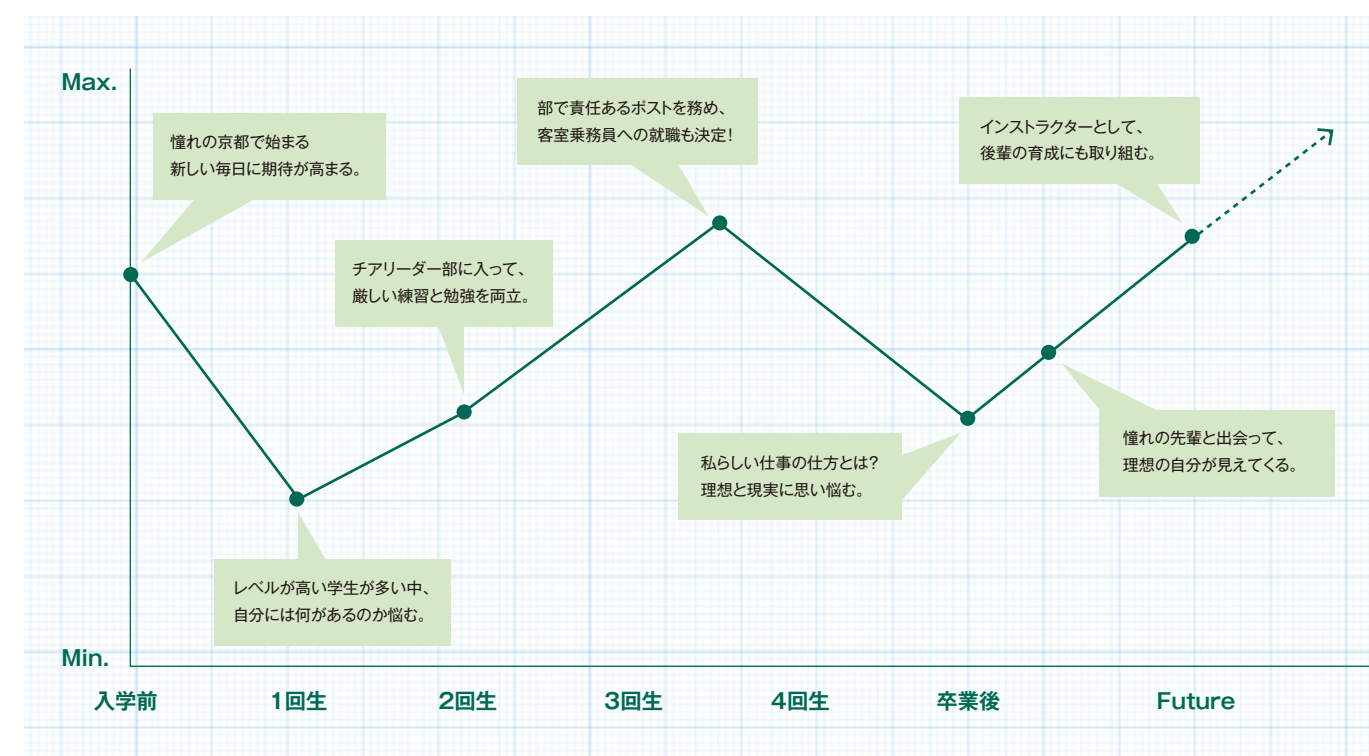
お客様や仲間との一期一会の中で、
私にできる精一杯のおもてなしを。

就職活動に関しては、具体的な進路のイメージがあったわけではなく、「世界とつながる仕事」という目標だけを決めて活動していました。航空会社に限らず、旅行会社やIT企業、メーカーなど様々な業種を見て回り、最終的に客室乗務員の仕事を選んだのは、この会社なら私らしく働けると感じたからです。入社して最初の頃は日々の業務で精一杯でしたが、国際線にも乗務するようになってからはフライトを楽しめるようになりました。同じメンバーで定期路線をフライトすることが増えたので、チアリーダー部で培ったチームワーク力で存分に本領を発揮することができるようになりました。また、憧れの先輩と巡り合うことができて、「私もあんな客室乗務員になりたい」という理想像が明確になったので、より情熱を持って業務に取り組むことができるようになりました。

現在はフライトだけでなく、客室乗務員のトレーニングをするインストラクターの仕事も担当しています。先日、偶然にも私が教育を担当した新人と同じ便に乗務する機会があったのですが、私が想像した以上に成長していて、自分で考えて行動する姿に感動すら覚えました。後輩の育成という新しい仕事のやりがいも感じる事ができたので、体育会系の活動で鍛えた私にしかできない厳しくも愛のある指導を目指し、後輩たちの成長に寄り添っていきたいと考えています。

客室乗務員の仕事はお客様との一期一会の中で、私の人間力が試されると感じる場面が多々あります。お客様一人ひとりのフライトをより思い出深いものにするためにも、私自身のアイデンティティを確立するためにも、これからもっと自分を磨いていきたいと思っています。

紆余曲折グラフ



あるある



探検隊

●第7回MISSION●

古都の面影を探せ！

3つの世界遺産に囲まれた衣笠キャンパスには、
古き良き京都の面影が残っている。
キャンパスを歩いてその面影を探そう！

PROFILE



札野 優希 隊員
産業社会学部 4年生

今回から3代目隊員となった
産業社会学部の札野さん。
京都の風情ある街並みが好
きでよく散策している。



今回から隊員になった
札野です！
よろしくお願いします！



衣笠キャンパスは
世界遺産に
囲まれて恵まれた
環境にありますね



この石畳なんて
風情があっていいなー



いいところに
気がついたね！



これは
京都市電の
敷石を再利用
しているんだ

カワサの
ワボタさんだ！

これが京都市電の敷石だ！



衣笠キャンパス



哲学の道



産寧坂

京都の各所で京都市電の面影が残っている。

1892年に開通した京都市電は市民の足として親しまれ、京都市内を縦横に走っていました。しかし、バスの増加や自動車の普及などにより徐々に利用者は少なくなり、1978年には全線が廃止されました。路面に使用されていた敷石は御影石という良質な石だったため、様々な場所で再利用されており、衣笠キャンパスの以学館前もその一つです。他にも観光で知られる哲学の道や産寧坂などにも京都市電の敷石が使われています。



立命館 史資料センター調査研究員
久保田 謙次さん

我々の世代には
思い出が深く
私も良く市電を
利用していました



梅小路公園には「市電ひろば」があり、京都市内を走っていた当時の車両が保存されています。

今回の発見

古き良き京都が
今も息づいている！



地域と共に歩む
立命館大学らしい
エピソード
でしたね！

プレゼントクイズ

Q. 衣笠キャンパスの正門の前を通る金閣寺から仁和寺に至る路の名称は何でしょう？

ANSWER

〇〇〇〇の路

ヒント

ひらがなで4文字

♡アゲッス♡



桜柄がかわいいオリジナルのしおり。「立命館」の文字が刻まれています。

応募は
Webから！



立命館 父母教育後援会

検索



日本の古代史、宗教史を研究する文学部の本郷先生が、大阪いばらきキャンパスがある大阪の歴史にまつわる様々なエピソードをご紹介します。

風土記

極楽橋から望む大阪城の天守閣

新シリーズ: 摂津の風土記 序章 商都大阪の原点

大阪いばらきキャンパス(OIC)のある大阪府茨木市は、古代に置かれた摂津国の島下郡に位置している。摂津国は津国とも呼ばれ、津(港湾)に接する地で、津とは難波津(現・大阪湾)を意味していた。現在の地勢では、茨木と大阪湾はそれなりの距離を隔てているが、古代においては、大阪平野で南北に延びる上町台地の西側、すなわち現在の大阪市の中心部は、海が入り込み多くの島が点在する地域で、その様子は「難波の八十島」と呼ばれたのである。

大和盆地に多くの天皇の宮が営まれた時代、摂津・難波の地は、流通・交易の拠点として、大和朝廷の外港の機能を果たす地であった。西国の産物は瀬戸内の海路を通して難波津に至り、大和川の水運、或いは陸路で大和へと運ばれたのである。同時に、外国から渡来した人々が大和を訪れる際もこのルートを通り、難波津に上陸したのち、大和との国境に聳える二上山というフタコブラクダの背のような独特の形を呈する山を目印に、大和へと向かったのである。

ちなみに、摂津と大和の間には、河内国が所在した。河内の地名は、大和川水系の河川に囲まれた地域を意味している。そのルートに当たるところに多くの渡来人が住み着き、彼らと関わりの深い地名が今日でも多数残存している。

西方から到来した人物と言えば、初代の神武天皇もまた、日向を出立したのち、瀬戸内を通して難波碕に辿り着いた。その際、浪が速かったのでこの地を「浪速国」と名付け、やがて「ナミハヤ」が訛って「ナニワ」となったという。

流通と外交の重要拠点であったことから、摂津の地には天皇の宮が多く設けられた。5世紀頃の天皇とされる応神天皇は難波大

隅宮に行幸し、その子・仁徳天皇は高津宮で政務をとり、難波の堀江と呼ばれる運河を築いた。6世紀の欽明天皇もまた、大連・大伴金村や物部尾輿らを率いて祝津宮に行幸している。

7世紀になると、大化元年(645)の乙巳の変のち即位した孝徳天皇がこの地に難波長柄豊碕宮を営み、都を大和から摂津に遷した。大化の改新と呼ばれる新たな政治体制を志向するに当たり、大和でなくこの摂津の地を拠点としたのである。その所在地は長らく確認されていなかったが、現・大阪城の南方、法円坂の辺りに、その痕跡と目される遺跡が検出され、位置だけでなく宮の構造まで知られるようになった。こののち、再び大和に都が遷っても、延暦3年(784)の長岡京遷都に至るまで、難波宮は副都として存続することになる。

歴代天皇の宮が置かれ、時には政治の拠点としての機能まで有した摂津の地、水陸交通の結節点であるこの地は、いみじくも古代の宮に程近いところに大坂城の創建を導き、その城下の発展は、近世において「天下の台所」たる商都の反映を導き、同時に、浪速の文化を出現せしめることになるのである。



Webで連載企画を
毎月更新中!



文学部
本郷 真紹教授
専門分野: 日本古代史

読者の声

皆様のお声が
誌面を作っています。

1日キャンパスは保護者が大学と直接触れ合えることができる貴重な機会だと思います。次回も楽しみにしています。

保険診療費補助は大変ありがたく、子どもが入学して一人暮らしを始めたのですが、冬場に風邪をひいた時やインフルエンザの予防接種に役立ちました。ありがとうございました。

インフルエンザ予防接種補助のおかげで予防接種受診できて良かったです。初めての土地で自分で病院に行くのもためらうようなので、このような形でしてもらえると遠方にいる保護者は安心します。

1回生で遠方のためとにかくいろいろなことが不安でしたが、父母教育後援会のいろいろなサポートが大変心強かったです。後3年ありますが、今後ともよろしくお願い致します。

100円朝食や、保険診療費補助など本当にありがたい取り組みだと思います。一人暮らしをする学生の強い味方だと感謝しています。

大学の現状がバランスよく伝えられていると感じます。特に“知への扉”で紹介される大学教員のメッセージを楽しみにしています。

会報の発行コストが208円であったのは非常に驚きでした。すごく抑えられていると思います。

卒業見守り共済は、後援会が直接共済事業を行うという事を聞いて、そういう事が出来るのかと驚いています。より充実される事を望みます。

今回初めて「古本募金」をしましたが、手続きがとても簡単だったので、またお願いしようと思っています。



新型コロナウイルス対策としての体温計配布について

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、学生自らが体調管理を積極的に行えるよう、父母教育後援会として14,000個の体温計の無料配布を行っています。

厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議では、新型コロナウイルスの初期症状は、普通の風邪症状(微熱、咽頭痛、咳など)から始まるとされています。父母教育後援会では保健センターを受診した学生の医療費補助を行っていますが、体調不良を訴えて診察に来る学生の多くが、その時にはじめて体温を計っている現状があります。このような状況を鑑み、学生自らが体調管理を行い、適切な時期に医療機関を受診してもらえるよう、体温計の無料配布を実施することといたしました。(体温計は、3月下旬以降、随時郵送により配布しております)なお、確保できる体温計の数に限りがありますので、今回の無料配布は下宿生を対象としております。自宅生のご家庭におかれましては、お子様の体調に気を付けていただきますようお願い申し上げます。